

なまこん信州

第82号
Namacon Shinshu
2021.7.30
(令和3年)

URL:<http://www.nr-coop.server-shared.com> E-mail:nr-coop@muse.ocn.ne.jp



天竜峡大橋「そらさんぼ天竜峡」より撮影

目次 Contents

令和3年度第47期通常総会開催される……………	2
令和3・4年度役員・委員会委員名簿……………	3
受賞者名簿……………	4
令和3年度品質管理監査について……………	4
北から南から……………	5
事務局だより……………	6
編集後記……………	6

発行所
長野県生コンクリート工業組合
〒381-2213
長野市広田48番地神明第1ビル5階
☎026-283-8712
発行責任者 山浦友二
奥山印刷工業株式会社

生コンの品質向上に努め 地域に信頼される組合に！

工業組合の令和三年度第四七期通常総会は、五月二十四日(月)長野市内において開催されました。昨年に続き、本年度の総会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、組合員の皆様には委任状による参加をお願いし、多くの御来賓にも出席をご遠慮いただくなど、少々寂しい総会となりました。

総会では、参加者による綱領斉唱の後、山浦理事長から挨拶があり、「昨年度、災害復旧など出荷は順調だったが、一人当たりの生コン出荷量などを見ると他県に比べて高い水準にはなく、今後も厳しい状況が続くと想定される。しかし、生コンはまちづくりに必要な不可欠な建設資材であり、何十年と残り「地域の財産」となっていくものである。品質の良い生コンを供給していくことは我々生産

者の責務であり、品質監査などを通じて技術力を高め、地域に信頼される組合を目指していく。」と強い決意が語られました。

続いて山浦理事長が議長となり、議案の審議が進められました。

令和二年度事業報告及び同決算が承認され、令和三年度事業計画(案)・同予算(案)・賦課金の額及びその徴収方法、役員報酬の最高限度額についても、原案どおり可決決定されました。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、各支部から推薦のあった理事候補十三名、監事候補四名が満場一致で承認され、総会の全てが滞りなく終了しました。

その後、別室において新たな役員による理事会が開催され、理事長に山浦佐久支部長、副理事長に鷺澤長水支部長、山田木曾支部長

が再任され、新たに有賀上

伊那支部長が副理事長に選任されたほか、宮島専務理

事の再任と各委員会の委員長も決定しました。新役員

を代表して山浦理事長から挨拶があり、「県や県議会

とも連携して、健全に生コン事業が維持発展できる組合を全体体制で運営してい

く。」と抱負が述べられました。

引き続き、永年ご尽力をいただいた役員の皆様に対し、山浦理事長から感謝状・表彰状が贈呈されました。

また、今回は、来賓として服部

宏昭県議会議員、佐々木祥二県議

会議員に御臨席をいただき、総会

に華を添えていただきました。服部県議からは、新体制でスタートした組合に対し、「災害の多い長



野県で、コロナ化にあつても安心安全な地域づくりに欠かせないのが生コン。県議会としても公共事業予算の確保など、一丸となって応援していく。」との御祝辞をいただきました。

昨年に引き続き、限られた出席者で開催された令和三年度総会ですが、本年度の工業組合の事業実施に向けて、意義深い総会となりました。

令和3年度・4年度 長野県生コンクリート工業組合 役員・委員会委員名簿
 長野県生コンクリート協同組合連合会

役員名簿

役職	氏名	支部協組	役職	氏名	支部協組	役職	氏名	支部協組
理事長・会長	山浦 友二	佐久	理事	田村 勤	松本	専務理事	宮島 一郎	県工組
副理事長・副会長	鷺澤 幸一	長水	〃	中村 裕則	諏訪	監事	二山 政利	松本
〃	山田 尚人	木曾	〃	米山 多朗	下伊那	〃	石川 芳寛	諏訪
〃	有賀 喜文	上伊那	〃	関 修一	上小	〃	大日方浩昭	上小
理事	傳刀 俊介	大北	〃	田中 章	上水	〃	本藤 潔	長水
〃	藤澤 幸治	安筑	〃	福原 初	北信			

委員会委員名簿

支部名	工業組合協同組合連合会	工業組合		協同組合連合会
	総務委員会	技術委員会	労働安全衛生委員会	共同事業委員会
大北	傳刀 俊介	武田 雄爾	牛越 忠夫	新井 尊視
安筑	藤澤 幸治	松倉 充志	◎ 関川 貞二	下里 勝
松本	田村 勤	宮下 廣大	二山 政利	小石 雅之
木曾	山田 尚人	糸魚川 満	田下 善洋	井上 健志
諏訪	中村 裕則	小林 恵正	笠井 洋	諸橋 賢二
上伊那	京澤 久彦	◎ 伊澤 一郎	久保田 高広	春日 伸一
下伊那	米山 多朗	勝亦 謙	小林 修壹	◎ 橋爪 忠夫
佐久	山浦 友二	矢野 誠一	高瀬 義則	新海 悟
上小	水澤 明彦	高見沢 健	堀籠 秀樹	小泉 信一
長水	◎ 鷺澤 幸一	平坂 一雄	堀川 健治	藤井 宏人
上水	田中 章	北澤 明義	宮島 政美	北澤 明義
北信	福原 初	中村 俊彦	川田 昭彦	中村 俊彦

担当理事	鷺澤 幸一	山浦 友二	有賀 喜文	山田 尚人
------	-------	-------	-------	-------

◎は委員長

令和3年度 通常総会 受賞者

感謝状(工組役員退任者)

- 安 筑 下 里 勝 (有)高瀬川生コン
 上伊那 浅原隆一 竹花工業(株)駒ヶ根支店
 下伊那 小林修彦 松川・モルセラ(株)
 上 小 高見沢 健 依田川生コン(株)
 上 水 宮 島 政 美 宮島産業(株)

表彰状(多年勤続功労者)

- 大 北 松 澤 彰 一 白馬小谷生コン(株)
 大 北 伊 藤 貴 子 大北生コン事業協同組合
 安 筑 藤 井 政 夫 マルモ生コン(株)
 安 筑 金 原 一 男 共和アスコン(株)
 松 本 小 林 忠 男 松本生コン事業協同組合

令和3年度 全生連 受賞者

優良組合

上水生コンクリート事業協同組合

国等からの受賞組合等

大 北 郷 津 健 (株)姫川プラント

令和3年度 長野県建設産業団体連合会 会長表彰者

大 北 伊 藤 貴 子 大北生コン事業協同組合



令和3年度

品質管理監査について

長野県生コンクリート品質管理監査会議

事務局

令和三年度品質管理監査会議が

去る四月十四日に開催され、本年度の監査計画が原案通り承認されました。工場立入り検査及び査察は五月十二日からすでに開始されていますが、計画では、監査は六九工場七〇プラント、査察は八工場以上の予定としています。本年度もコロナウイルス対策を加えた監査計画としておりますので、各対応策に留意し、スムーズに遂行されますよう、支部及び工場のご協力をお願いいたします。

令和三年度品質管理監査の方針は前年度とほぼ同様としておりますが、一項目を「指導要望事項の早期改善と、呼び強度比の維持」としております。これは、呼び強度比の目標が、平成二七年度より達成されていることを受けています。また、二項目は前年度と同様に「品質管理に対する意識の向上」とし

ています。

具体的な施策については、前年度と同様に四項目としています。監査方針及び監査基準改正内容などの周知徹底、指導要望事項の削減、呼び強度比の維持、品質管理意識の向上という内容になっています。それぞれの目標値としては、是正勧告〇件、前年度指摘事項の是正率を九七%以上としています。改善計画の報告については一か月以内に行うこととし、期限厳守としています。

また、呼び強度比の維持においては平均値の目標値を1・30とし、1・50を超える工場を〇としています。

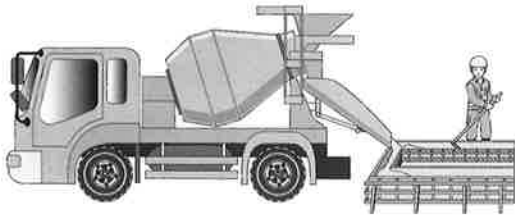
品質管理意識の向上として行う教育記録を基にした調査は、前年度の実績内容を確認するとともに、本年度監査員会議で、新たに作成した質問事項を聞きとりなどによ

り各担当者に確認することとして
います。

各団体の監査への立会いについ
ては、午前中の実地検査及び設
備・骨材の現認のみの立会いをお
願いしております。本年度は、監
査の統一性を考慮し、以降も同様
な対応となりますので、ご理解を
お願いいたします。

査察につきましては、前年度と
同様に工場選定を議長・副議長が
行い、実施当日の八時に通知する
こととしております。査察あるい
は監査においても、不適合の評価
を受けた工場の取組については、
厳しい内容となっておりますので
再度ご確認をお願いいたします。

査察の実施に
当たっては、
当日工場にお
いて打ち合わ
せを行うこと
としていま
すので、十全
な対応と、ご
協力をお願い
いたします。



協組の話題

北から
南から

安全大会

下伊那生コン協同組合

榊山 和浩

下伊那生コン協同組合と飯伊砂
利採取販売協同組合、長野県ダン
プカー協会飯田地区、トランス
ポート南信州(有)は、この度四団
体合同として十二回目を数える安
全大会を、六月十二日(土)午前九時
三〇分から、飯田市高羽町の飯田
人形劇場に於いて六四名が参加し
開催した。

昨年の安全大会は新型コロナウイルス
イルス感染症拡大により中止とな
り、本年も変異種による感染症が

拡大しており予断を許さない状況
下ではありましたが、大会の開催
に向けて検討を重ね、ソーシャル
ディスタンスを確保すべく、定員
二〇〇名のホールの半数以下で、
且つ従来の参加者の約半数とし、
検温・手指消毒等、可能な限りの
感染予防対策を実施した上での開
催としました。

冒頭の主催者代表挨拶で、下伊
那生コン協同組合の米山理事長よ

り昨年の飯田下伊那の労働災
害の発生状況は、休業四日以
上の死傷者数は前年より減少
し一四九名となりましたが、
内二名の死亡事故が発生し尊
い命が失われており、労使双
方が労働災害防止に向けた活
動の大切さを確認し、労働災
害撲滅に向け、危険予知活
動、作業環境の改善、健康維
持管理に積極的に取り組み、
安全活動を行うことが重要で
す。本大会を契機に我々は安
全意識の高揚を図り、それぞ
れの職場に於いて労働災害防
止策を講じ、一致団結し労働
災害ゼロの実現に向けて最善

の努力をしてほしいと呼びかけ
た。

大会では、飯田警察署交通課長
の上林警部から県内や同署管内で
の事故発生件数や傾向などを聞き
交通事故防止への取組に対する意
識の高揚を図った。

最後に安全唱和と大会宣言を行
い、参加者一同、労働災害防止へ
向けて積極的に安全活動に取り組む
大切さを再認識した。



事務局 だより

活動報告・予定

自：令和3年4月
至：令和3年8月

令和3年度

4月3日

品質管理責任者講習会

4月14日

第一回監査員会議

第一回品質管理監査会議

4月19日

第一回技術委員会会議

監査員研修会

4月26日

第一回正副理事長会議

第一回理事会

会計監査

5月24日

第二回正副理事長会議

第二回理事会

工組・協組連通常総会

第二回理事会

7月8日

国・県関係機関への要請

7月15日

第一回労働安全衛生委員会会議

研修会 長野労働局 鎌倉博史

「生コンクリート事業における

労働災害防止対策について」

7月21日

第二回監査員会議

第二回技術委員会会議

7月27日

第三回正副理事長会議

第四回理事会

8月4日

第二回品質管理監査会議



編集後記

今年度も重要なニュースは数多くありましたが、引き続き新型コロナウイルスが世の話題をほぼ独占してきました。

日本でもようやくワクチン接種が始まりましたが、接種完了率はまだまだ低く副反応も心配です。副反応のひとつとして頭痛がありますが、薬局では頭痛薬が品切れになっているようで、症状が出る前に予防的に繰り返して市販薬を使うことは推奨されていないようで注意が必要とのことでした。

さて、話は変わり、当工業組合・協同組合連合会の令和3年度新たな事業として「高校生生コン製造・打設実習授業等協力事業」が始まりました。これは、地域の高校等との連携による生コン業界のPRと人材確保の推進を図るためのもので、実施した工場には助成金が支給されま

すので、積極的な事業実施をお願いします。

その他、生コンクリート製造技術の向上やコンクリート舗装の普及推進に向けて、研修会・講習会を開催し、行政機関及び関係機関並びに各組合員の意識の向上に情報発信していきたいと思えます。

生コン業界も地域によっては大変厳しい状況が続きますが、各組合員・支部（協組）と工業組合との連携を一層強化し、生コン業界の動向や品質監査・技術等に関する情報を積極的に「メール情報」等を活用して、発信して参りますので、よろしくお願いいたします。

